

## 第6回 ふくふくイベント

# 「移動」の中で育む 子どものことば

2023年11月12日（日）15:00～16:30（日本時間）

### 今回のテーマ

複数の言語や文化の中で育つ子どもたちは、日常的に「移動」を繰り返しています。親の仕事の都合で日本と海外を行き来したり、夏休みなどの長期休みに一時帰国したりといった空間的な移動に加え、日常的にオンラインで日本や海外の家族とつながって、複数のことばの間を行き来するといったこともあるでしょう。子どもたちにとって「移動」はどんな意味を持つのでしょうか。また、その中で親子はどのようにことばを育てていくのでしょうか。今回は、韓国と日本の移動の中で子育てをしてきた親の立場から話題提供を行い、みなさんと意見交流をしたいと思っています。

### 当日の流れ

1. あいさつ
2. 話題提供
3. YOGAタイム
4. みんなで語り合い
5. まとめ

#### 話題提供者

あさのさん

韓国ソウル在住。日本で日本語教育と異文化間教育を学んだ後に日本語教師としてソウルへ。日本に戻った後、結婚を機に再び韓国で暮らし始め早十数年。7歳の年の差兄妹のバイリンガル育児に励むワーママです。

#### 聞き手

しょうこさん

韓国人の夫と0歳の娘とともに、東京で暮らしています。今年夫婦で育児休業を取得し、家族で渡韓。二ヶ月間韓国での生活を経験しました。両国を行き来しつつ、これからどのように娘のことばを育てていくのか考えています。

### お申込み

URLか下のQRコードにアクセスし、Googleフォームに入力してください。

2023/11/9(木)23:59締切

<https://forms.gle/dcrVC8CxHA1GZJ8G8>

イベント前日に、ご登録いただいたメールアドレスにZoom情報をお送りいたします。



# あたしたちが運営しています

## 「複言語・複文化 子育てネットワーク」

わたしたちについて

早稲田大学大学院日本語教育研究科の修了者が集まった、有志のグループです。複言語・複文化で子育てをしている方々と「子育て」について一緒に考えていきたいと思っています。現役のママパパが中心に活動しています。

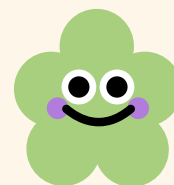
### ふみさん

日系アメリカ人の夫と国際結婚をし、ハワイで子育てをしています。複数言語・複数文化の中で育つ子どもたちが身近にいるハワイで、自分の子育てを通して、子どもたちのことばの学び、ことばの育ちについて考えています。また、こちらの大学・高校・中学でも日本語を教えています。



### 川上郁雄せんせい

オーストラリアで子育てをしました。娘は現地の小学校へ入学し、土曜日に補習校に通いました。日本に帰国すると、娘は「帰国子女」となりました。その経験から「移動する子ども」学を研究しています。



### kさん

スペイン人の夫と、男の子、女の子の子育てに奮闘中です。子どもたちは日々成長しながら、どんどん新しい課題を私たち夫婦に持ち込んでくれます。その課題に向き合いながら、子どもたちのことばについて考えています。現在、中学・高校・大学の日本語教育に携わっています。



### あいこさん

2歳と6歳の男の子を横浜で育てる傍ら、高校で日本語を教えています。日本語講師として海外を転々とした経験から、自分の軸を探すためYOGAに出会いました。「ありのままを受け入れる」考えに触れ、親子のコミュニケーションについて考えるようになりました。ほっとリラックスできる時間をみなさまと過ごせたらと思います。



### ゆうこさん

幼少期に、日本国内で引っ越し10回、転校4回を経験した、国内版「移動する子ども」でした。現在は大学でアカデミック・ライティング教育を担当しています。3人の子どもをシュタイナー学校・幼稚園に通わせる中で、親子の関わり、人の成長、ことばについて、日々学んでいます。



### しょうこさん

韓国人の夫と国際結婚し、東京で暮らしています。文化の違いを楽しんだり、国と国との関係に戸惑ったりしながら、日常をとおして複言語・複文化家族について考えています。また、地域の日本語教室で外国人の子どもたちの日本語支援活動にも取り組んでいます。



### 森沢さん

日本語教育に携わってから、早17年。子どもの言語教育を考えるきっかけとなった息子も27歳になりました。現在の研究テーマは、外国ルーツの大学生のことばの問題です。自分を語る術を持たない学生にどんなアプローチが有効なのか、模索が続いています。週末に飲むワインと日本酒が活力の源です。



### ちのさん

現在、オーストラリアで10歳になる男の子を育てています。複数言語環境での子育てについて、共に悩みや喜びを語り合い、あったかい時間を共有できたらと思っています。ふくふくイベントを通して、いろいろな背景を持つ方々との出会いに期待しています！



### MIKIさん

小学生の双子の母で日本語教師をしています。自分の時間も睡眠時間も取れなかった双子の乳幼児期、双子ママとのつながりに救われました。同じような環境にある方々が、子育てやことばの教育をめぐる想いや悩みを共有することで、ママやパパの笑顔が増え、子どもたちの笑顔も増えるような活動ができればいいなと思っています。



### みかさん

子どもの日本語教育に携わっています。私自身、引っ越しは十数回、転校は5回の国内版「移動する子ども」として、子どもの視点に立った教育実践を日々模索しています。

